

求職者支援訓練コース案内

【8月開講】 【基礎コース】

【Javaプログラマー育成科】



訓練番号 4-30-40-01-02-0032

訓練実施機関名 株式会社 新日本企画

訓練期間	平成30年8月21日(火) ~ 平成30年12月20日(木)		土日祝日の訓練の有無	無
訓練時間	10:10 ~ 16:50			
訓練概要	Java言語を使ってWeb系のシステム開発を担当するプログラマーとして、開発技術に関する知識や技能・技術を習得する。			
訓練対象者の条件	特になし			
注意事項	当コース受講に関する条件です。求職者支援訓練を受講するためには、「特定求職者」としての要件を満たす必要があります。【要件は裏面下部(注)をご確認ください。】			
定員	15名	受講申込者が定員の半数に満たない場合は、訓練が中止となる場合があります。		

募集期間	平成30年6月21日(木) ~ 平成30年7月20日(金) (注)		
	(注)受講申込みをするためには、ハローワークで複数回の相談を行うことが条件になります。このため、7月19日(木)までにハローワークで初回の相談を行う必要があります。適切な訓練コースの選択ができるように、お早めに住所管轄のハローワークにご相談ください。		
訓練実施施設の見学	可	見学可能日	平成30年6月21日~7月20日 平日10時30分~17時00分 (7月17日を除く) ※事前にご連絡ください。
調整期間(※)	平成30年7月25日(水) ~ 平成30年7月27日(金)		
受講申込書提出場所	〒810-0004 福岡県福岡市中央区渡辺通一丁目1番1号 サンセルコビル 2F		
選考試験実施日	平成30年8月1日(水)	選考結果発送日	平成30年8月7日(火)
選考試験実施場所	〒810-0004 福岡県福岡市中央区渡辺通一丁目1番1号 サンセルコビル 2F		
選考方法	面接	持参する物	筆記用具

※ 申込をした訓練コースが、募集期間終了後に中止となった場合に限り、他の訓練コースに申込みができる期間です。詳しくは、住所管轄のハローワークまでお問い合わせください。

訓練実施施設名	株式会社 新日本企画 オープンカレッジ福岡校		
訓練実施施設の所在地	〒810-0004 福岡県福岡市中央区渡辺通一丁目1番1号 サンセルコビル		
電話番号(お問い合わせ先)	092-715-7411	お問い合わせ担当者	岡本、山本
駐車場の有無、台数及び料金	無 近隣にコインパーキングあり	最寄駅等	地下鉄 : 渡辺通駅 徒歩2分
駐輪場の有無、台数及び料金	無 近隣に市営駐輪場あり		西鉄電車 : 薬院駅 徒歩7分
			西鉄バス : 渡辺通1丁目 徒歩1分
			〃 : 柳橋 徒歩1分

訓練施設PR欄(過去の訓練の実績、就職率、就職先、訓練の特徴等)

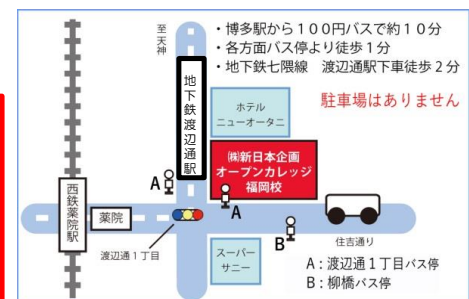
【基本操作からやさしく指導】

アプリ開発で使われる人気のプログラミング言語であるJava言語やデータベースを使ったWebアプリケーションの開発について初心者向けにやさしく学習します

【充実した就職支援】

ジョブ・カード作成アドバイザーが常駐し、技術者としての知識や技能だけではなく、志望先選定のポイントや応募書類の作成、面接指導などの就職支援を行い、スムーズに就職活動を行えるようにサポートします。御希望の方には、弊社職業紹介スタッフによる職業紹介が可能です。

また、弊社のIT事業部も、Javaプログラマーとして受講修了生の採用を積極的に行っております。ぜひ、施設の見学時等に就職支援についてお尋ねください。



※ 訓練期間中は「職業訓練受講給付金」を受給できる場合があります。

【月10万円+通所手当】

受給には一定の要件があるため、必ずハローワークの窓口で確認して下さい。

訓練カリキュラム

訓練実施機関名： 株式会社 新日本企画

訓練目標 (仕上がり像)		Java言語、JSP/Servlet、データベース(PostgreSQL)および関連するHTML/Webページの基本的な知識と技術を習得し、IT業界のプログラマー・ソフトウェア開発技術者・関連する職種スタッフとして就業することを目的とする。			
訓練修了後に取得 できる資格	名称(Javaプログラミング能力認定試験3級)	認定機関(株式会社ファイ 情報処理能力認定委員会)	✓	任意受験	
	名称(Javaプログラミング能力認定試験2級)	認定機関(株式会社ファイ 情報処理能力認定委員会)	✓	任意受験	
	名称(オラクル認定資格試験(Oracle Java SE8 Bronze))	認定機関(Oracle Corporation)	✓	任意受験	
	名称(オラクル認定資格試験(Oracle Java SE8 Silver))	認定機関(Oracle Corporation)	✓	任意受験	
訓練概要		Java言語を使ってWeb系のシステム開発を担当するプログラマーとして、開発技術に関する知識や技能・技術を習得する。			
訓練内容	科目		科目の内容		訓練時間
	職業能力開発講習	①家計管理とライフプラン、社会保険と年金	家計管理、収支管理、公的支援制度、社会保障(医療保険、労災保険、雇用保険、年金制度)、マイナンバーの概要		3時間
		②ビジネスマナー	仕事と心構え、ビジネスマナー(第一印象、挨拶、表情、身だしなみ、名刺交換、言葉遣い)、立ち回りのまい、電話応対、来客応対		18時間
		③職業倫理	ハラスメント、個人情報の取扱い、SNS利用の注意点、働く人を守る労働法		3時間
		④健康管理	生活リズムと健康を整える、働く人の健康管理、心の健康管理、ストレスコントロール(ストレスの対策、回避方法)、感情のコントロール		3時間
		⑥パソコン操作	パソコンの起動・終了、キーボード操作、日本語入力、Webブラウザ・メールの操作、ファイルやフォルダの取扱い方		15時間
		⑤コミュニケーション(聴き方や話し方)	自己概念、好き・嫌い(価値観)、思い込みや先入観への気づき、聴き方(傾聴力)、話し方(自分も相手も大切に表現)の向上		9時間
		⑥職場のコミュニケーション	職場における報告連絡相談、論理的な思考による適切な伝え方の向上		9時間
		⑦キャリア・プランを踏まえた就職活動の進め方	就職活動の全体、キャリア形成と就職対策の関連、就職活動を進めるにあたっての心構え		4時間
		⑧求人動向	訓練内容に関連した求人動向・産業界の近況とポイント		3時間
		⑨応募書類	応募書類作成の意義、履歴書・職務経歴書のポイント、志望動機・自己アピールの重要性、応募書類送付時の留意点		12時間
		⑩面接対策	面接の目的と採用者の評価ポイント、面接の準備とマナー		6時間
		⑪求人情報等の収集	求人票の見方・ポイント、求人票の検索・収集、企業情報収集、情報収集の習慣化		3時間
		⑫訓練受講の動機、今後の目標と習得すべき能力	就職に向けた訓練受講の意義、働く力を高めるスキル(専門能力以外)の必要性、今後の目標と習得すべき能力		3時間
		⑬自己理解	自分の特徴などを見つめなおす就業経験の棚卸し、自分の強み、興味関心、価値観の振り返り		9時間
⑭仕事理解		関連職種・希望職種に求められるスキル、職業意識と勤務観		6時間	
⑮職業・生活設計	職業・生活の振り返りと今後、新ジョブ・カード制度の概要・目標設定票の作成		6時間		
実技	入学式等	入学式・オリエンテーション(2H)、修了式(2H)			
	Java基礎	安全衛生(VDT作業)(2H)、コンピュータの構成と動作原理、データの表現、論理演算、シフト演算、固定小数点と浮動小数点、精度と誤差、データ構造と基本アルゴリズム(20H)、プログラムの基本構造、変数、式と演算子、条件分岐、繰り返し構造、配列、メソッド、クラスとインスタンス、オブジェクト指向、カプセル化、継承、多態性、API、例外処理(29H)		51時間	
	Java演習	JDKを使った開発環境の設定、Eclipseを使った開発環境の設定(7H)、プログラミング基礎演習(式と演算子、条件分岐と繰り返し、配列、メソッド、インスタンスとクラス、さまざまなクラス機構、カプセル化、継承、多態性)(22H)、複数クラスを用いたプログラミング演習、API活用例、例外処理(22H)【使用ソフト:JDK、Eclipse、サクラエディタ】		51時間	
	Java応用	総合問題演習(Javaの基礎を含む応用的なプログラミング、Javaの扱うデータ、演算子、制御文、クラスとメソッド)(27H)、サーティファイJavaプログラミング能力認定試験程度のプログラミング演習(27H)【使用ソフト:JDK、Eclipse、サクラエディタ】		54時間	
	データベース	データベースの環境整備(4H)、データベースとSQL、検索の基本、集約と並べ替え、データの更新(26H)、複雑な問い合わせ、関数等、集合演算等、アプリケーションからデータベースへの接続(30H)【使用ソフト:JDK、Eclipse、サクラエディタ、PostgreSQL】		60時間	
	Webアプリ演習	Webアプリケーションの開発環境設定(4H)、WebページとHTML、Webのしくみ、サーブレットの基礎、JSPの基本(26H)、フォーム、MVCモデルと処理の遷移、リクエストスコープ、セッションスコープ、アプリケーションスコープ(36H)、Webアプリケーションの作成演習、サーブレットクラスの実行のしくみとフィルタ、JDBCプログラムとDAOパターン(27H)(使用ソフト:Apache Tomcat、JDK、Eclipse、PostgreSQL、サクラエディタ)		93時間	
Webシステム開発演習	Eclipseを使用したJavaプログラミング演習、アプリケーションサーバーを利用した開発環境の構築演習、仕様書からのコーディングを含むプログラミング演習(製造)、製品テストおよびWebアプリケーション開発演習【使用ソフト:Apache Tomcat、JDK、Eclipse、PostgreSQL、サクラエディタ】		39時間		
企業実習	✓	実施しない	実施する	※実施する場合、カリキュラムは別途作成し、総時間のみに記入してください。	
職場見学、職場体験、職業人講話	【職業人講話】①地域の雇用情勢	(担当者:未定)	(能開講習)	2時間	
	【職業人講話】②企業が求める人材について	(担当者:未定)		2時間	
	【職業人講話】③社会人としての知識・行動と就職のアドバイス	(担当者:未定)		2時間	
訓練時間総合計	466時間	職業能力開発講習 114時間	ビジネステクニク 42時間 就職活動計画 28時間	ビジネスヒューマン 18時間 職業生活設計 24時間	職場見学等 2時間
受講者の負担する費用	教科書代	13,900円			
	その他()	0円			
	備考()				
受講生の負担する費用の注意点	※受講決定後、8月13日(月)までに受講辞退の連絡がない場合は、教科書代(13,900円)を負担して頂きます。				
備考	※ 金額は、すべて税込みです。				

(注1) 求職者支援訓練を受講できる方は、下記の全ての要件を満たす「特定求職者」です。

- ① ハローワークに求職の申し込みをしていること
 - ② 雇用保険被保険者や原則として雇用保険受給者でないこと
 - ③ 労働の意思と能力があること
 - ④ 職業訓練などの支援を行う必要があるとハローワーク所長が認めたこと
- * 在職中(週所定労働時間が20時間以上)の方、短時間就労や短期就労のみを希望される方などは、原則として特定求職者に該当しません。



(注2) ハローワークで職業相談を受け、現在有する技能、知識等と労働市場の状況から判断して、就職するための職業訓練を受講することが必要と判断された方に対して、次回の職業相談時に適切な訓練コースの受講申込書が交付されます。(初回の相談時においては、受講申込書は交付されません。)当該受講申込書を募集期間内に訓練実施機関までご提出願います。

(注3) 求職者支援訓練を受講する方は、就職支援措置の実施に当たるハローワーク職員の指導又は指示に従うとともに、自ら進んで、速やかに職業に就くよう努めなければなりません。